

「color of flowers」 ～花をテーマにした写真集～

14番 齋藤渚

■制作意図

私は写真を撮ることが好きで、以前から作品をまとめた写真集をつくりたいと思っていました。桜の花を撮影したことをきっかけに、いつでも綺麗な花が見れるような写真集を制作し、たくさんの人に見てもらいたいと思いました。

■作品名

「color of flowers」

■コンセプト

特に花の色を強調したかったので、花の色別に編集しました。

■過程

印刷する紙について検討しました。

種類	特徴
画用紙	白色で紙肌に少し凹凸がある。
上質紙	白色で発色がよい。
光沢紙	白色で光沢があり、発色がよい。
超耐水ハイクオリティーパー	白色で発色がよい。
カラータント	紙肌に凹凸があり、柔らかな風合いがある。
マーメイド	ナチュラルホワイトで色で、柄がさざ波模様で荒目の紙肌を持つ。
キャミソン・ミ・タント	コットン60%を含む中性紙で、紙の表面は蜂の巣状に整えられている。
コットン	紙肌は独特の縞模様の目が入っていて、柔らかな風合いを出している。
カラーシンフォニー	紙肌はあるパターンが型押しされており、独特のシワがある。
和紙 インクジェット用紙	柔らかな風合いの紙肌をもつ。
ブレダン	木綿繊維を主原料に使い、柔らかな風合いの紙肌をもつ。
ワトソン	ナチュラルホワイト色で、中目の紙肌をもつ。
MBM木炭紙	コットン75%を含む中性紙で、にじめ止めが施されている。
ミュージックタッチ	白色で、中目の紙肌を持つ水彩紙。
コットマン	独特の紙肌をもち、発色がよい。

柔らかな色を出したかったので、紙の色が白色よりはナチュラルホワイト色の方が柔らかな色が出せ、その他、紙肌や両面印刷などのことを考えた結果、ブレダン紙を使用することにしました。

■考察

紙やトリミングなどで花の雰囲気が変わり、編集することが難しくもあり、また楽しい作業でもありました。撮影技術などまだまだ勉強することはたくさんあると思いました。また、改めて花の美しさを実感できました。

▼写真集内容

